## 反射用レプリカ作成キット ASB-01-W

(改良して、より精密に型取可能になりました)

シワ・キメ形状のレプリカ採取に最適です (陰影法画像処理による形状解析用)

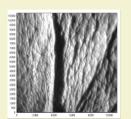


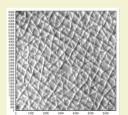
1セット100回分

シリコン単品の販売も可能です。

反射用レプリカ解析システム ASA-03RXDにより定量解析が可能です。

- ・硬化時間は約60秒と短く皮膚を閉塞することが無く、正確な型取りが可能。 (遅延液により硬化時間を2分30秒に延ばすことが可能です)
- ・短時間のため被検者の負担が少ない。
- ・皮膚への刺激性が従来品より軽減されています。
- ・サンプリングテ プにマ クがあるため採取部位の位置決めが容易です。
- ・湾曲の大きい部位でもフラット処理が可能です。
- ·硬化時間が短いためマウスのシワ型取りに最適です。





反射用シリコンの画像

透過画像処理用シリコン(受注生産)

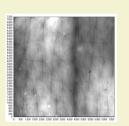
スカイブル - レプリカキット ASB-01

(180秒硬化タイプ青色 100回分)

毛穴形状のレプリカ採取に最適です。

・透過光による画像より形状解析が可能。

マルチ吸光度解析システム ASA-03TDにより定量解析が可能です。





透過シリコンの画像

その他のシリコン(受注生産) シリコンへの着色等のご要望も承ります。



## 角質層の落屑量・タ-ンオ-バ-・肌荒れ・乾燥肌の評価に

落屑

角質細胞

## 透過による落屑の付着状況

乾燥肌落屑量が多い状態 正常な状態

皮膚に数秒間貼り付けた後、剥がすだけで簡単に落屑した角質を 採取できます。

角質チェッカ・に付着した落屑は、光に翳すこと(透過光量)に より容易に観察できます。あるいは、黒い紙の上に置いて反射光で 観察することも可能です。

また、染色による有核角質細胞と無核角質細胞の状態を観察する ことにより、敏感肌等のタ・ンオ・バ・及び未熟な角質層形成の評 価ができます。

採取後、再度セパレ - トに貼り付けることにより、ゴミの付着を 防止し、保存ができます。



サイズ 25×25mm 透明フィルム 厚さ50 µm

## 戻る

皮脂腺分布、正確な皮脂量測定に SEBUシ-ト ASS-001

拡大画像

皮脂吸着カ・トリッジ 円形8mm







500回分

測定方法

- 1)吸着カ・トリッジを測定部位に押し当て15秒ほど待ちます。
- 2)測定部位より吸着カ・トリッジを取り10秒放置します。

吸着力 - トリッジに含まれた水分を蒸発させます。

3)採点シートと吸着カートリッジを照らし合わせ皮脂量を求めます。

皮脂量判定表

測定機を使用することなく、皮脂量の判定が 可能です。

尚、定量解析はマルチ吸光度解析システム ASA-03TDにより可能です。

皮脂量が有りません。0 µ g/c m²



皮脂量が非常に少ない。25 µ g/c m²



皮脂量が少ない。50 µ g/c m2



皮脂量が標準。75 μ g/c m<sup>2</sup>



皮脂量が少し多め。100 µ g/c m²



皮脂量がかなり多め。150 µ g/c m<sup>2</sup>



皮脂量が非常に多い。200 µ g/c m 以上